

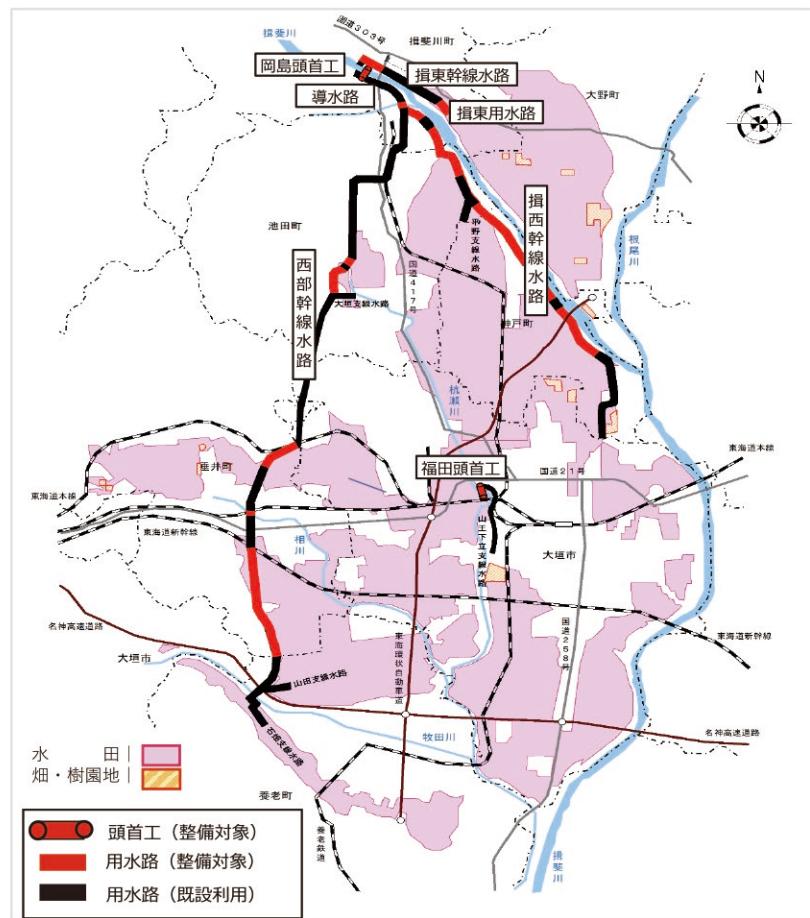
2 事業計画の概要・目的

本地区は、岐阜県の南西部に位置し、一級河川揖斐川沿いの大垣市、養老町、垂井町、神戸町、揖斐川町、大野町、池田町の1市6町にまたがる県内有数の農業地帯で、受益面積は4,928ha。水稻を中心とし水田の畑利用による小麦、大豆等を栽培する土地利用型農業とブロッコリー、柿等の高収益作物を組み合わせた農業が展開されています。

『国営西濃用水二期土地改良事業』により一部の施設の改修は行ったものの、未改修の施設については老朽化により、用水路の目地から漏水が生じています。また、頭首工等の一部施設は必要な耐震性を有していないことから、大規模地震が発生した場合には、地域に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

このため、『国営西濃用水三期土地改良事業』では、老朽化した農業水利施設の改修と併せて大規模地震を考慮した耐震化対策※を行い、農業用水の安定供給と農業水利施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資することを目的としています。

西濃用水第三期地区 対象施設位置図



事業名	国営かんがい排水事業
地区名	西濃用水第三期地区
関係市町	大垣市、養老町、垂井町、神戸町、揖斐川町、大野町、池田町(1市6町)
予定期間	令和6年度～15年度
受益面積	4,928ha 水田 4,840ha 畑・樹園地 88ha
総事業費	130億円(令和3年度単価)
負担割合	<耐震分(耐震化対策)> 国:66.67%、県:30.00%、 市町:3.33%、農家負担なし <一般分(耐震化対策以外)> 国:66.67%、県:19.40%、 市町:13.93%、農家負担なし
主要工事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 頭首工(改修) <ul style="list-style-type: none"> 岡島頭首工(1か所) 福田頭首工(1か所) ○ 用水路(改修)L=15.3km <ul style="list-style-type: none"> 揖東幹線水路(L=0.6km) 導水路(L=0.3km) 揖西幹線水路(L=7.2km) 西部幹線水路(L=6.6km) 揖東用水路(L=0.6km) ○ 水管理施設(改修)

※ 耐震化対策

重要度が高い施設は耐震性能照査を実施し、必要な耐震性を有していない場合に耐震化対策を行います。

重要度区分は、個々の施設に応じて決定しています。

○ 頭首工(重要度:AA～B種)

「治水上リスク」、「利用上リスク」及び「管理上リスク」を総合的に勘案して検討。

○ 用水路(重要度:A～C種)

「施設規模」、「二次災害危険度」及び「応急復旧難易度」に与える影響を総合的に勘案して検討。

3 主要工事計画 (1/3)

■ 岡島頭首工(ゲート扉体の主ローラの更新(耐震化対策)、機械設備の更新)

The diagram illustrates the Okajima Headworks structure. It shows two buildings on top of the dam, with arrows pointing to them labeled "耐震化対策" (Seismic Mitigation Measures). Below the buildings, a large blue structure represents the main gate body. Two yellow arrows point to specific parts of the gate body, labeled "ゲート開閉装置" (Gate Opening/Closing Device). At the base of the dam, there is a close-up view of a roller mechanism, labeled "主ローラ" (Main Roller). To the right, a detailed technical cross-section drawing shows the internal components of the gate body, including the main roller assembly. A red circle highlights the "主ローラ更新" (Main Roller Replacement) area. Another red circle highlights the "ゲート扉体の主ローラ更新" (Update of the main roller of the gate body). The cross-section includes various dimensions and labels such as "EL 52.000", "EL 46.500", "計画洪水位 EL 44.180", "計画取水位 EL 40.000", "EL 33.000", and "EL 30.000".

現状

- ・ゲート扉体の主ローラの耐震強度が不足しています。
- ・ゲートの開閉装置及び取水工の除塵設備が老朽化しています。

整備内容

- ・耐震化対策としてゲート扉体の主ローラの更新を実施します。
- ・ゲート開閉装置の塗装・分解整備及び除塵設備の更新を実施します。

■ 福田頭首工(全面改修(耐震化対策))

The image shows the current state of the Fukui Headworks, featuring a concrete structure with multiple gates across a river. To the right, a conceptual illustration shows the "整備後イメージ" (Post-Improvement Image). It depicts a modernized headworks with a fish pass (魚道) on the left and a stepped weir (起伏堰) on the right. The stepped weir allows water to flow over different levels, creating a series of small falls. An inset diagram provides a cross-sectional view of the stepped weir structure.

現状

- ・築造後90年以上が経過し、老朽化が著しいとともに耐震性を有していない状況です。
- ・頭首工の上下流を魚類等が行き来できる魚道が設置されていません。

整備内容

- ・既設頭首工の上流側に耐震性を有する頭首工(起伏堰)を新設し、併せて魚道を設置します(既設頭首工は新設後に撤去)。
- ・整備に当たり、工事中の濁水流流出防止対策など、周辺への環境配慮対策を行います。